

第4回蓮田市政策研究会議会議録

開催日時

平成26年9月12日(金)

午後3時

開会

午後5時

閉会

開催場所

蓮田市役所 302会議室

会議経過(議事の要旨)

1. 開会

新井代表挨拶

2. 会議

1) 人口増加策について

●9月3日から市民課窓口による転入・転出者アンケート調査を開始した。これに合わせ、近年開発された団地でもアンケート調査を実施する(メンバーにより訪問を行う)。

●子育て世代の定住化に向けた人口増加策について意見交換

○平成24年埼玉県内市区町村間移動人口表により意見交換

・移動実態を埼玉県管内図に落としたりわかりやすくなるのでは。

・移動実態(年齢や家族構成など)が分かれば、積極的な展開の方向性を考えることができるのでは。

また、転出の目的が明確になるのでは。

・実態としては、アパート住まいの若い世帯が戸建て住宅へ移動しているように見受けられる。

・魅力あるまちづくりを考えた場合、既住民の意見も聞かなくてはならないのでは。

・蓮田市を大切に思うためにも意向把握があつてよいのでは。(総合振興計画策定のための市民意識調査で兼ねることができるのでは)

・新駅などの基盤整備を行っている市への転出がみられる。(理由が明確と思われる)

・移動の実態を把握することにより、蓮田市へ呼び戻せる世代(ターゲット)が分かるのでは。

◎次回は、蓮田市で起きている状況等をメンバーで持ち寄り、意見交換しながら整理する。

◎蓮田市のセールスポイントを発見しながら、メンバーでキャッチコピーを考えていく。

◎蓮田市の子育て支援策を整理し、蓮田市をPRできるようにしていく。

2) 蓮田市のシティセールスについて

・人口増加策とシティセールスは表裏一体の関係にあり、蓮田市への関心を高め、蓮田市の魅力をさらにアップするためには、ハード及びソフト事業を絡めて実施していくことが必要。その事業推進には、予算の確保を考慮しなければならず、「ふるさと納税制度」による使途を考えておくことも一つ。

また、蓮田市の魅力をどう発信するのか、どういう視点で取り組むのかは、ふるさと納税という制度をさらに発展させるため、シティセールスプランに組み込む必要がある。

そこで、蓮田市をPRできる記念品の魅力度アップ、蓮田市をPRする手法の検討、人口増加策を視点において、使途の限定、ふるさと納税制度が発展できる事務のあり方等を研究し、提言する。

3) その他

◎蓮田市政策研究会議をホームページにアップすることに伴い、メンバーの所属と氏名を掲示することの了解を得た。

◎民間企業が行っているふるさと納税事務の代行業業について聞く場を設けるが、メンバーにも参加してもらおう。

次回会議予定……平成26年9月30日(火) 13:00～ 307会議室